

コモンズ30ファンド コモンズレター

追加型投信 / 内外 / 株式



渋澤と伊井の想い

【変わらないものと変わるもの】

新たな年が明けました。去年は人類史上最大級なパンデミックで世界の人々の生活が制限され、そして多数が困窮に陥りました。

そんな中、株式市場はV字型回復でプラスの一年を終えて、日経平均株価指数は30年ぶりの高値圏に戻し、コモンズ30ファンドの基準価額も2009年1月の設定来の高値圏で1年を終えました。

やはり、「ショック」とは買い場を提供する。

これが投資の教訓です。1年前からコモンズ投信で積立投資をされているお仲間の全員が、去年の安値圏できちんと口数を増やしてコツコツと資産を形成していただけた年になりました。

V字型回復の市場環境は積立投資の勝ちパターンです。

株式市場は高値圏ですが、足元ではコロナ禍の初期のショックを和らげる緊急財政支出の影響がはげ落ちている経済指標が目立ち始めています。

ただ来春ぐらいままでの景気回復の後退はスピード調整であると株式市場は見込んでいます。

むしろ、3~4か月後にワクチンや集団免疫など通じて新型コロナ・ウイルスの波が収まり始めたときこそが、株式市場は下値を確認するリスクが高まるかもしれません。財政支出の期待がはげ落ちるからです。

世界的なパンデミックの最中、変わるものと変わらないものは何でしょう。まず、変わるもの。それは時代です。時代は常に変化します。現在、ダボス会議が提唱している「グレート・リセット」もそうですし、およそ150年前に日本が封建国家から近代化社会へとリセットした維新のときもそうでした。

では、変わらないものは何か。それは人々の生活です。

その生活のあり方は変化しますが、人々の生活という存在は変わりません。パンデミックの脅威があっても、私たちは生活を継続させなければなりません。

そういう意味で、人々は基本的に変化に抵抗する傾向があります。

昨日の一日の過ごし方は今日の過ごし方と同じと考え、今日の過ごし方も明日の過ごし方と同じと考えてしまいがちです。

でも持続可能性とは現状維持ではない。時代変化に応じて一日の過ごし方が変化するから、私たちは豊かな生活を継続できるのです。

これは企業も同じです。変化から目をそらす企業に持続可能な価値創造は期待できません。それは持続可能な価値創造に投資するコモンズ投信も同じ。

今年はコモンズ投信の変わらないもの、そして変わるものにどうぞご期待ください。

コモンズ投信取締役会長 渋澤 健





基準価額の推移

2009年1月19日 ~ 2020年12月30日



※「分配金込基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により遞減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.078%（消費税込）です。



運用実績

2020年12月30日時点

基準価額

33,915 円

(前月末比)

+926 円 (2.81%)

純資産総額

236.0 億円

(前月末比)

+7.9 億円 (3.49%)

騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	2.81%
3ヵ月	12.00%
6ヵ月	20.11%
1年	15.54%
3年	14.45%
5年	49.04%
10年	175.64%
設定来	267.05%

分配金 (1万口当たり、税引前)

決算期	分配金
2016年1月	0円
2017年1月	240円
2018年1月	250円
2019年1月	0円
2020年1月	250円
設定来合計	1,610円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配後です。※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの状況

ポートフォリオの構成別比率

株式	97.3%
その他	2.7%

未来コンセプト別比率

生活ソリューション	18.0%
ウェルネス	14.6%
精密テクノロジー	14.2%
新素材	10.8%
快適空間	10.5%
資源・エネルギー	7.3%
未来移動体	6.5%
ライフサイクル	6.2%
地球開発	6.0%
社会インフラ	3.2%
その他	2.7%

組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 ヤマトHD	生活ソリューション	「クロネコヤマトの宅急便」で親しまれる宅配便業界のトップ	4.2%
2 ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.9%
3 カカクコム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける	3.9%
4 東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.8%
5 SMC	精密テクノロジー	工場の自動化に不可欠な空気圧機器で世界シェアトップ	3.6%
6 マキタ	快適空間	環境、安全、安心に優れ、世界のプロに選ばれる	3.6%
7 ホンダ	未来移動体	夢と技術で、難局をチャンスに変える	3.6%
8 KADOKAWA	生活ソリューション	IP創出力とIT技術力に支えられ、変化を恐れず挑戦し続ける	3.6%
9 ダイキン工業	快適空間	世界一快適な空気をつくる	3.6%
10 ディスコ	精密テクノロジー	kiru, kezuru, migaku, 世界を代表する精密加工装置メーカー	3.5%

※2020年12月30日時点

※「ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位10銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。

※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

※その他とは現金等を指します。

◎「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



運用状況

◎運用レビュー

12月のファンドの月間リターンは+ 2.81%の上昇となりました。

◎運用責任者メッセージ

12月の内外株式市場は、11月の世界的な株価の大幅上昇を受けての展開でしたが、新型コロナワクチンの投与開始や米国で追加経済対策がまとまったことなどを好感し、年末にかけて一段高となりました。国内株式市場も、年末には日経平均株価で27,000円台を突破し30年ぶりの高値を更新しました。

当ファンドも先月に続き運用開始以来の最高値を更新し、月間で+2.81%の上昇、投資先31銘柄中20銘柄が値上がり、11銘柄が値下がりとなりました。

同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は+2.97%、日経平均株価は+3.82%の上昇でした。年初来では、当ファンドが+15.54%、TOPIX+7.39%、日経平均株価+16.01%です。

当ファンドの株式の組入比率は、97.3%と高位をキープしました。個別銘柄の月間騰落率ではデンソーが20%を超える上昇、他にシスメックス、KADOKAWA、丸紅、コマツ、セブン&アイHD、旭化成（上昇率順）が10%を超える上昇となりました。上場来高値を更新した銘柄もディスコ、東京エレクトロン、シスメックスなど7銘柄となりました。

2020年、コロナ禍で経済も生活も大混乱となった一年でしたが、おかげさまで当ファンドは運用開始以来の高値も更新することが出来ました。

2021年も気持ちを新たに頑張っております。引き続き、ご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◆2020年12月次運用報告動画もぜひご覧ください！

<https://youtu.be/lfZHtMjkRac>

コモンズ投信2020年12月次運用報告



投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋澤健、上野武昭、末山仁、原嶋亮介/○は最高運用責任者

※組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。



新規組入投資先

なし



今月のピック！

◎ (9468) KADOKAWA

12月はKADOKAWAの株価が13.14%上昇しました。出版（紙の書籍と電子書籍）、アニメ、ゲーム、教育の4つの事業を中心に中長期的な利益成長局面にある会社ですが、昨年末にかけては、コロナ禍における巣ごもり需要増大によるプラス面が注目されたと思われます。

ところで、KADOKAWAと埼玉県所沢市が共同で進める「**ところざわサクラタウン**」が昨年11月に**グランドオープン**しました。ところざわサクラタウンは、日本最大級のポップカルチャーの発信拠点として、イベントスペース、体験型ホテル、ショップ、レストラン、ミュージアム（角川武蔵野ミュージアム）などを展開するほか、KADOKAWAの新オフィスや書籍製造・物流工場も備える複合施設です。**デジタル環境の進展で、日本が得意とするマンガ、アニメ、オタク文化がグローバルで広がるなか、若年層を含め幅広くKADOKAWAのファンを広げていく一大拠点になっていく**と思われる。

シニア・アナリスト 上野 武昭

◎ (9783) ベネッセホールディングス

12月はベネッセの株価が8.17%下落しました。

11月30日の終値で、グローバルで多くの機関投資家や投資信託のベンチマークとして採用されているMSCI指数（MSCI、モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナルが算出・公表する指数）から除外されたことによる流動性低下懸念や、業績回復スピードが緩やかであることなどが懸念されたようです。

11月6日に発表した2021年3月期第2四半期業績は売上高が前年同期比7.0%減、営業利益は44.0%減と減収減益となりました。

「進研ゼミ」などの通信教育事業は新規、継続会員数が順調に推移して増収増益となりましたが、大学入試模擬試験「進研模試」や英語4技能検定「GTEC」など学校向けの教育支援事業、学習塾・英語教室事業、介護・保育事業、ベルリッツ事業が新型コロナウイルスのマイナス影響を大きく受けました。しかしながら、売上高、営業利益ともに第2四半期（7-9月）は第1四半期（4-6月）比で改善傾向にあり、ベルリッツを除いては下期に向かって回復傾向が続く見通しです。

決算発表と合わせて**2021年度からスタートする新中期経営計画**が発表されました。

ポイントは、「**コア事業の進化**」と「**新たな成長に向けた新領域への挑戦**」です。2022年度までに新型コロナの影響からのV字回復を図り、2025年度に向けて更なる持続的成長を目指すとのこと。

2021年度までは新型コロナの影響が残りそうですが、**デジタル・オンライン・教室、を融合した学習環境の整備や、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅の新エリアへの進出による新規開設数増加、新規事業領域（海外での介護事業、大学・社会人への就職支援・学習支援、学び直し・キャリア支援など）の拡大**など、着々と歩を進めていきます。

シニア・アナリスト 末山 仁

◎ (3407) 旭化成

旭化成は、12月1日にサステナビリティ説明会を開催しました。

同社はサステナビリティに関して2つの大きなテーマを掲げており、「**Care For Earth**」として**カーボン・ニュートラルでサステナブルな世界の実現**を、「**Care for People**」として「**ニューノーマル**」での**生き生きとした暮らしの実現**を、それぞれ目指しています。

なかでも注目したいのは、独自技術によるアルカリ水電解システムでの水素の製造です。福島県浪江町にある「**福島水素エネルギー研究フィールド**」では世界最大規模のシステムによる水素の製造供給を通して技術開発を進めており、水素社会の実現に向けて重要な役割を担っていると考えており、引き続き注目していきたいと思えます。

尚、同社に関しては、10月20日に宮城県延岡市にある子会社で発生した火災により一部の自動車向け半導体の供給に支障をきたしており、短期的にはこの影響を注視する必要がある点、最後に申し添えておきます。

アナリスト 原嶋 亮介



【コモンズ30塾 企業との対話 コモンズ30ファンド投資先企業信越化学工業をお迎えして】

12月15日、コモンズ30ファンド投資先業 信越化学工業さまにご協力いただき、コモンズ30塾を開催いたしました。

1926年に設立された同社は、100年近く成長を続けていると言っても過言ではありません。長野県の豊かな水力が生み出す電力と 新潟県親不知の大地から採れる石灰石。この2つの自然の恵みから、化学肥料・石灰窒素を生産する会社として発足し、いまやグローバル企業として、海外売上高比率も70%を超え、半導体のシリコンウェハー、塩化ビニル樹脂など世界シェア1位の事業が複数あり、各事業で世界トップシェアを目指しています。

コモンズ30ファンドは、30年目線で外部環境の変化を乗り越え、進化を続ける「強い企業」に投資をしていますが、同社は、リーマンショック前まで13期連続で増益（営業利益）を続け、また、リーマンショック後、2011年3月期から10期連続で増益を達成しました。

まさに、大きな変化を次々と乗り越え成長を続けてきたわけですが、コモンズ30ファンドでは、この10期連続増益が始まる2010年から投資を続けています。

この強さの秘訣について、担当アナリストの原嶋は「本気で進出した事業は”勝ちきる”までやる」ことや「外部公表した業績予想数値は必達ポリシー」、そして「市場に対する深い洞察」等がうまく循環し続けていることを挙げています。

一方、多くの方が、同社が日本を代表する超優良企業であることはご存知だと思いますが、では、具体的に代表的な製品はなにかと聞かれると即答できる方は多くないと思います。

実は、私たちの毎日に身近なスマホや車をはじめ、生活回りの多くのところに同社の製品は組み込まれています。

今回、ご登壇いただいた理事で広報部長の足立さまからは、改めて同社の製品がどのように社会に活用され、かつ圧倒的な競争力を維持し続ける秘訣をたっぷりお話しいただきました。

当日の足立さまのお話しとトークセッションはこちらからご覧ください。

<https://youtu.be/8KgUxWL-PgY>



トークセッションや参加者からの質問では、ESG、特に、環境への取組（二酸化炭素の排出を減らす取組）に関心が寄せられました。生産段階での排出抑制はもちろんのこと、排出減につながる製品の提供にも取り組まれているとのことでした。

今回の対話を通じて、初めて同社の強さを理解したという参加者も多くいらっしゃいました。

持続的な成長を続ける同社への期待が高まるセミナーとなりました。

マーケティング部 福本 美帆



コモンズSEEDCapからのお知らせ

【寄付月間2020を終えて】

6年目を迎えた寄付文化を日本中に醸成させようという啓発キャンペーン「寄付月間」
(<https://giving12.jp/>)。

初年度から共同事務局、賛同パートナーを務め、リードパートでもあるコモンズ投信では、今年はオンラインでたくさんの公式認定企画を開催しました。現在もご覧いただけるものがほとんどですので、引き続きお楽しみください。



1) 10月3日 第12回コモンズ社会起業家フォーラム

https://youtu.be/dJKRO_CEpbk

2) 11月25日 こどもトラストのトークライブ

こどもたちへの金銭教育&寄付の教育

<https://youtu.be/h44ye15CJt0>

3) 12月3日 ぽふーむのきふかっしょん

<https://youtu.be/1rkvxj5J4dE>

4) 12月6日 こどもトラストセミナー 寄付の教室

5) 12月11日 次世代の未来のために、企業とNGOが考える わたしたちが地球にできること～寄付の力～

<https://youtu.be/HnLCntL4m4o>

(株) ラッシュジャパン、(一社) moretrees、(一社) Earth Company とコモンズ投信によるトークセッション。

6) 12月18日 コモンズ投信の寄付のしくみ～未来を信じる力～

<https://youtu.be/qVgLm3YqsRM>

(特) 親子の未来を支える会の代表理事 林伸彦さんと(一社) 日本知的障害者水泳連盟、(特) 日本視覚障害者柔道連盟とコモンズ投信によるトークセッション。

7) 文京学院大学&コモンズ投信

学生たちの気づき ～社会起業家から学ぶ寄付の意味～

<https://giving12.jp/news/5438/>

8) わいがやキフカッション@コモンズ

コモンズ投信社内において、寄付のしくみをどのように成長させていくか、社内での関わり方、取り組み方について社員同士でディスカッション。

SEEDCap担当 馬越 裕子



お客さまからの声

セミナーにご参加いただいたお客さまからいただいたお声をご紹介します。

コモンズの視点～危機下(コロナ禍)における、企業の対応力vol.12～

「アナリストのお言葉が、自分の言葉で語られていて説得力がありました。(40代・女性)」

「投資されている企業についての理解が深まった。ただ、広く検討されている企業の中から、どのように絞り込んでいるのか、また、現在投資している企業でも、30年目線を見たとき、ここのところは今後の大きな課題だということにも言及してほしかった。(60代・男性)」

「今日、偶然YouTubeからオススメでみました。面白かったので過去の動画もみてみます。(40代・男性)」

★アーカイブ動画はこちらからご覧いただけます★

<https://youtu.be/TTfxzW8WtS8>

コモンズ30塾「企業との対話」信越化学工業をお招きして

「お話から素朴で、黒子役に徹し、地道に、確実に成長を続ける企業が日本にあることを嬉しく思い、敬意を表したいと思いました。今後とも社会に貢献する企業として日本、そして世界に羽ばたいて頂きたいと思います。ありがとうございました。(60代・女性)」

「私は沖縄からネットを通じ拝聴、個人では知り得ないお話を聞いた事が良かった。企業の会社概要を文字で知るよりはやはり顔が見えて言葉で聞く、大事な事だと思い参加しました。企業名は知っていましたが、話を聞くまでグローバルな企業、多くの商品がある事、株主に対する強い還元力等を知り興味を持ってました(50代・女性)」

★アーカイブ動画はこちらからご覧いただけます★

<https://youtu.be/8KgUxWL-PgY>



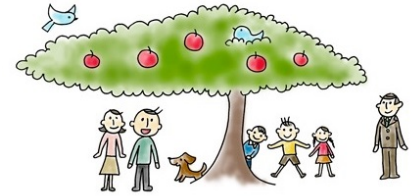


お知らせ

Pick Up! セミナー

最新のセミナー情報は commons 投信ウェブサイトの [「セミナー情報」](#) をご覧ください。

<https://www.common30.jp/seminar/>



◆2020年12月次運用報告動画もぜひご覧ください！

<https://youtu.be/lfZHtMjkRAc>

1月もオンラインで様々なセミナーを開催いたします。ぜひお気軽にご参加ください！

こどもトラストセミナーお年玉をどう使おう？

1月11日(月・祝) 10:00～11:00

コモンズ投信運用報告会

1月16日(土) 14:00～15:30

積立投資とコモنزのファンド

1月19日(火) 14:00～15:00

教育費の貯め方とこどもトラスト

1月28日(木) 10:00～11:00

【北海道銀行共催】資産づくりをはじめよう～株式相場の変動を受けにくい運用方法はこれだ！～

1月23日(土) 10:30～11:00、14:00～14:30

【セゾン投信共催 | オンラインワークショップ】
長期投資実践中！市場に左右されないための心構えとは？

1月26日(火) 19:00～20:30

※詳細は commons 投信のウェブサイトにてご確認ください。

☆アーカイブ動画を YouTube [「COMMONSTV」](#) にて配信しております。

ぜひ、チャンネル登録をお願いいたします！☆



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第578号	○	○		○
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第50号	○			○
楽天証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第195号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	
株式会社SBI証券※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第44号	○	○		○
株式会社秋田銀行※1	登録金融機関	東北財務局長 (登金) 第2号	○			
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第43号	○	○		
株式会社栃木銀行※1	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第57号	○			
株式会社横浜銀行※1	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第36号	○	○		
株式会社イオン銀行※1	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第633号	○			
株式会社北海道銀行※1	登録金融機関	北海道財務局長 (登金) 第1号	○	○		
エース証券株式会社※1	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商) 第6号	○			
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第52号	○	○	○	
株式会社静岡銀行※1	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第5号	○	○		
静銀ティール証券株式会社※2	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第10号	○			
株式会社福岡銀行※2	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第7号	○	○		
株式会社熊本銀行※2	登録金融機関	九州財務支局長 (登金) 第6号	○			
株式会社十八親和銀行※2	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第3号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務支局長 (登金) 第10号	○	○		

※1 つみたてNISA取扱 ※2 つみたてNISAのみ取扱



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
松井証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第164号	○	○		
野村證券株式会社※2	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第142号	○	○	○	○
浜銀TT証券株式会社※2	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第1977号	○			
FFG証券株式会社※2	金融商品取引業者 福岡財務支局長 (金商)第5号	○			
株式会社京葉銀行※2	登録金融機関 関東財務局長 (登金)第56号	○			
株式会社十六銀行	登録金融機関 東海財務局長 (登金)第7号	○	○		
株式会社鳥取銀行	登録金融機関 中国財務局長 (登金)第3号	○			
tsumiki証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第3071号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商)第134号	○			
auカブコム証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第61号	○	○	○	
株式会社ジャパンネット銀行※1	登録金融機関 関東財務局長 (登金)第624号	○	○		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金)第6号	○	○		
株式会社七十七銀行※2	登録金融機関 東北財務局長 (登金)第5号	○	○		
株式会社伊予銀行※2	登録金融機関 四国財務局長 (登金)第2号	○	○		
四国アライアンス証券株式会社※2	金融商品取引業者 四国財務局長 (金商)第21号	○			
京都信用金庫	登録金融機関 近畿財務支局長 (登金)第52号	○			
株式会社佐賀銀行	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金)第1号	○	○		
LINE証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第3144号	○			
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金)第41号	○			
SMB C日興証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第2251号	○	○	○	○

※1 つみたてNISA取扱 ※2 つみたてNISAのみ取扱



コモンズ30ファンドのリスクについて

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくご申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動およびカントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部戻りに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



コモンズ30ファンドの費用について

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	(コモンズ投信の場合) ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合) 販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3% (消費税込) が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年税込1.078% (税抜0.98%) を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11% (消費税込) を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。



お申込みメモ

その他	商品分類	追加型投信/内外/株式
	信託設定日	2009年1月19日
	信託期間	無期限（ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります）
	分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
	購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
	換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
	申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。
	換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日



ご注意事項

- ◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合があります。
- ◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5平河町Kビル5階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先
■コールセンター（受付時間／平日 午前10時～午後4時）
03-3221-8730
■ウェブサイト
<https://www.common30.jp/>